

2016年2月

アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド

(ユーロコース)(豪ドルコース)(ブラジルリアルコース)(資源国通貨コース)(トルコリラコース)

＜2016年2月決算における分配金について＞



お申込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。
投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お申込みは



商号等： 東海東京証券株式会社

金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号

加入協会： 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は



商号等： アムンディ・ジャパン株式会社(金融商品取引業者)

登録番号 関東財務局長(金商)第350号

加入協会： 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

10～11ページに記載の「ファンドの投資リスク」「当資料のお取扱いについてのご注意」「お申込みメモ」「手数料・費用等」を必ずご確認ください。

＜1602080＞

各コースの分配金変更履歴（2015年1月～2016年2月）

 ユーロコース
（設定来累積分配金：4,680円）

 豪ドルコース
（設定来累積分配金：8,810円）

 ブラジルリアルコース
（設定来累積分配金：7,435円）

決算日	分配金
2015年1月8日	80円
2016年2月8日	50円

決算日	分配金
2015年1月8日	230円
2015年3月9日	200円
2015年10月8日	150円
2016年2月8日	90円

決算日	分配金
2015年1月8日	120円
2015年3月9日	100円
2015年9月8日	55円
2016年2月8日	40円

 資源国通貨コース
（設定来累積分配金：6,855円）

 トルコリラコース
（設定来累積分配金：9,800円）

決算日	分配金
2015年1月8日	115円
2015年3月9日	100円
2015年10月8日	80円
2016年2月8日	40円

決算日	分配金
2015年1月8日	250円
2015年3月9日	200円
2015年10月8日	150円
2016年2月8日	100円

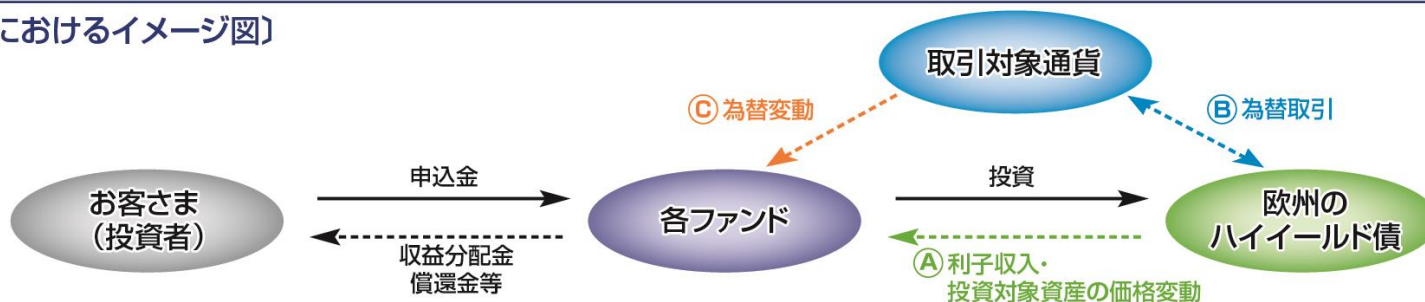
※分配金は1万円当たり、税引前。
・分配金は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

通貨選択型投資信託の収益/損失に関するご説明

〔通貨選択型投資信託の収益のイメージ〕

■通貨選択型の投資信託は、株式や債券などの投資対象資産への投資に加えて、為替取引の対象通貨を選択できるように設計された投資信託です。
なお、各ファンドの実質的な投資対象資産は欧州のハイイールド債です。

〔各ファンドにおけるイメージ図〕



* 取引対象通貨が円以外の場合には、当該取引対象通貨の対円での為替リスクが発生することに留意が必要です。

* 各ファンドは、実際の運用においてはファンド・オブ・ファンズ方式により運用を行います。

* ユーロコースでは原則として対円での為替ヘッジを行いません。円コースでは、対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。

■各ファンドの収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。
これらの収益源に相応してリスクが内在していることに注意が必要です。

収益の源泉	① 欧州のハイイールド債 利子収入・投資対象資産の値上がり/値下がり	② 為替取引 為替取引によるプレミアム/コスト	③ 為替変動 為替差益/為替差損
収益を得られる ケース	- 金利の低下 - 発行体の信用状況の改善 債券価格の上昇	取引対象通貨の短期金利 > ユーロの短期金利 プレミアム（金利差相当分の収益）の発生	- 円に対して取引対象通貨高 - 円に対してユーロ高（ユーロコースの場合） 為替差益の発生
損失やコストが 発生するケース	債券価格の下落 - 金利の上昇 - 発行体の信用状況の悪化	取引対象通貨の短期金利 < ユーロの短期金利 コスト（金利差相当分の費用）の発生 *ユーロコースを除きます*^{※1}。	- 円に対して取引対象通貨安 - 円に対してユーロ安（ユーロコースの場合） 為替差損の発生 *円コースを除きます*^{※2}。

※1 ユーロコースでは、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

※2 円コースでは、原則として対円での為替ヘッジを行うことで為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではなく、主に円に対するユーロの為替変動の影響を受ける可能性があります。

* 一部の取引対象通貨については、NDF取引を用いて為替取引を行います。NDF取引による価格は需給や当該通貨に対する期待等により、金利差から想定される為替取引の価格と大きく乖離し、当該金利差から想定される期待収益性と運用成果が大きく異なる場合があります。

* 市況動向等によっては、上記の通りにならない場合があります。

対円為替レートおよび対ユーロ短期金利差の推移



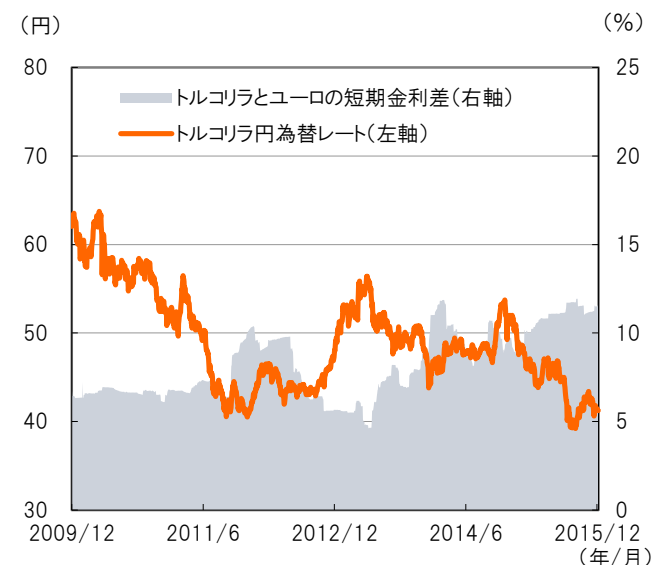
豪ドル



ブラジルレアル



トルコリラ



期間：2009年12月31日～2015年12月30日、日次。

出所：ブルームバーグのデータを基に、アムンディ・ジャパン株式会社作成。

使用した金利については10ページの「当資料で使用了データについて」をご確認ください。

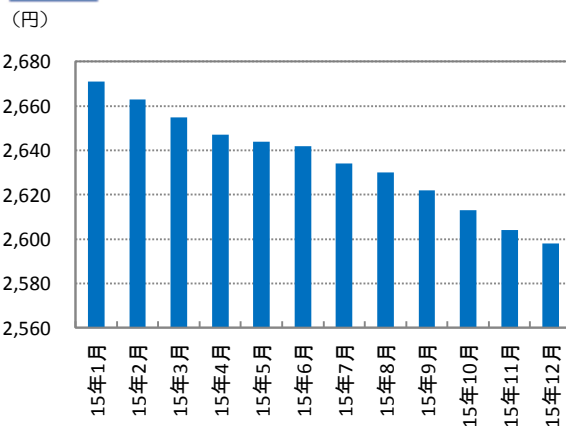
- ・ 上記金利は、先物為替レート等を概算する際の目安として参照する金利であり、実際に為替取引を行う先物為替等の市場値から逆算される金利とは異なる場合があります。したがって上記の2通貨間の金利差から計算される為替取引によるプレミアム/コスト相当値が、実際のファンドで生じる為替取引によるプレミアム/コストと同一になるとは限りません。
- ・ 将来の為替取引によるプレミアム/コストの数値を保証するものではありません。
- ・ ブラジルレアルについては、実際の為替取引はNDF取引等によって行いますので、当該NDF取引等により逆算されるブラジルレアル金利と上記金利は異なります。

上記は、過去のデータに基づくものであり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

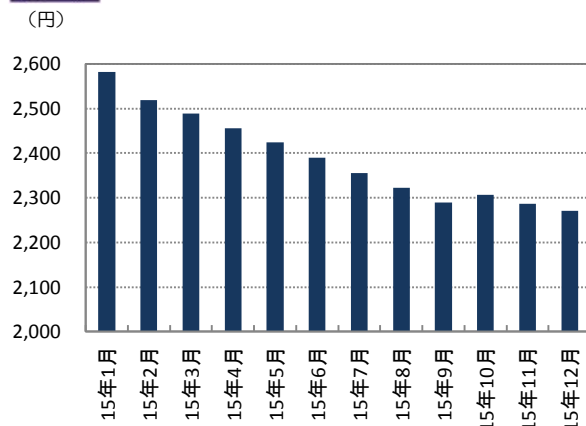
各コースの分配対象額の推移（2015年1月～12月）



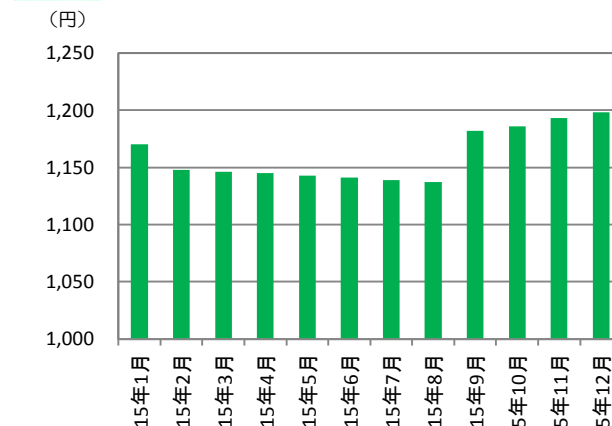
ユーロコース



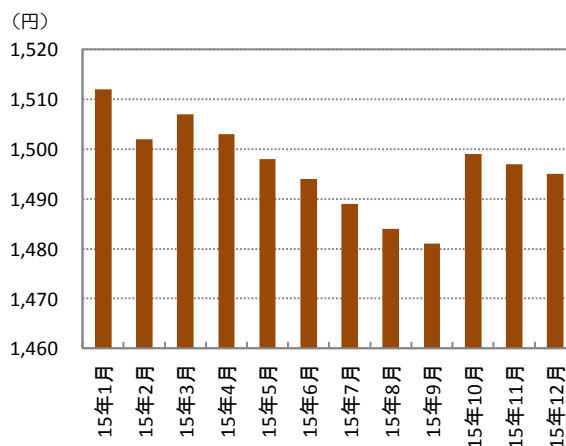
豪ドルコース



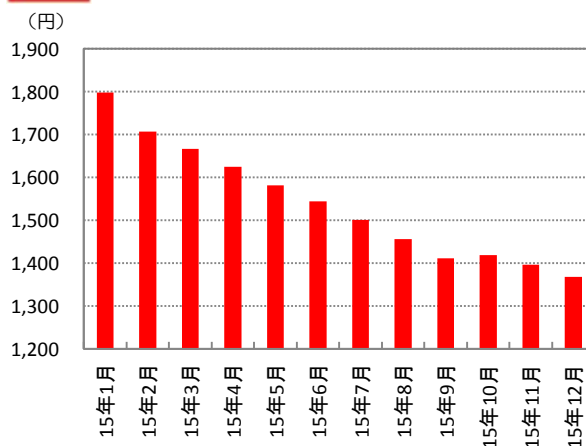
ブラジルリアルコース



資源国通貨コース



トルコリラコース



(1万口当たり、分配金支払い後)

- ・ 直近12ヵ月分を記載しています。
2015年1月～2015年12月の各月分配金支払い後
- ・ 分配金は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
- ・ 運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

各コースの保有期間別トータルリターン

(2015年12月末現在)

トルコリラコース (設定日: 2011年10月27日)

保有期間	購入時の 基準価額	2015年12月末の 基準価額	基準価額の騰落率 および変動額		保有期間における 分配金合計額	基準価額+ 分配金合計額	トータルリターン (実質的な収益率)
1年間	9,435円	6,018円	-36.2%	-3,417円	2,350円	8,368円	-11.3%
2年間	10,670円		-43.6%	-4,652円	5,350円	11,368円	6.5%
3年間	11,513円		-47.7%	-5,495円	7,910円	13,928円	21.0%
設定来	10,000円		-39.8%	-3,982円	9,550円	15,568円	55.7%

ユーロコース (設定日: 2011年1月31日)

保有期間	トータルリターン (実質的な収益率)
1年間	-9.8%
2年間	-4.0%
3年間	28.3%
設定来	28.9%

豪ドルコース (設定日: 2011年10月27日)

保有期間	トータルリターン (実質的な収益率)
1年間	-7.3%
2年間	4.5%
3年間	18.4%
設定来	53.3%

ブラジルリアルコース (設定日: 2011年1月31日)

保有期間	トータルリターン (実質的な収益率)
1年間	-19.0%
2年間	-3.1%
3年間	16.3%
設定来	7.5%

資源国通貨コース (設定日: 2011年1月31日)

保有期間	トータルリターン (実質的な収益率)
1年間	-14.5%
2年間	-0.9%
3年間	13.8%
設定来	15.5%

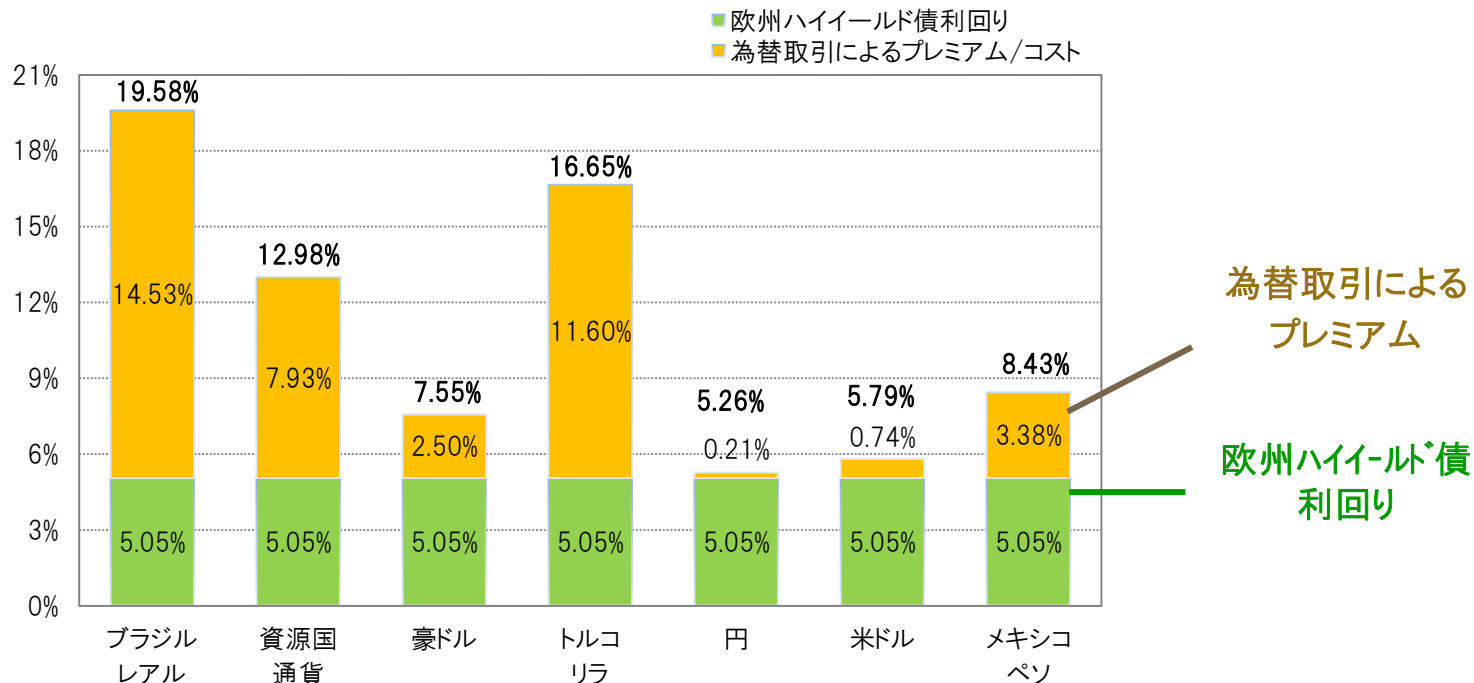
※基準価額は信託報酬控除後です。
※分配金の計算には税金を考慮しておりません。

上記は、過去の実績に基づくものであり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

欧州ハイイールド債の利回り※と為替取引によるプレミアム/コスト

※アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンドの主要投資対象であるストラクチャード・欧州ハイ・イールド・ボンドの最終利回り

(2015年12月末現在)



*ユーロより金利が低い通貨で為替取引を行う場合は、コスト(金利差相当分の費用)が生じますので、基準価額の下落要因となります。

出所:ブルームバーグのデータを基に、アムンディ・ジャパン株式会社が作成。

*小数点以下、四捨五入の関係で各通貨の短期金利と、為替取引によるプレミアム/コストとユーロの短期金利合計が一致しない場合があります。

・上記金利は、先物為替レート等を概算する際の目安として参照する金利であり、実際に為替取引を行う先物為替等の市場値から逆算される金利とは異なる場合があります。

したがって上記の2通貨間の金利差から計算される為替取引によるプレミアム/コスト相当値が、実際のファンドで生じる為替取引によるプレミアム/コストと同一になるとは限りません。

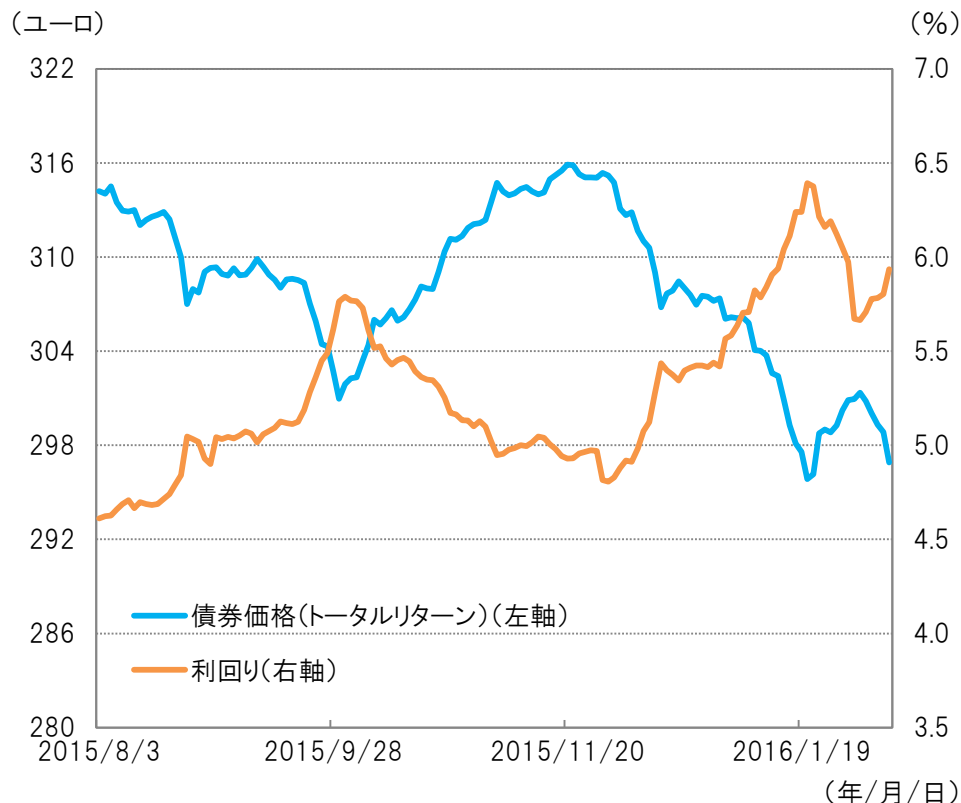
・将来の為替取引によるプレミアム/コストの数値を保証するものではありません。

・ブラジルレアルの実際の為替取引はNDF取引等によって行いますので、当該NDF取引等により逆算されるブラジルレアル金利と上記金利は異なります。

・使用した金利については10ページの「当資料で使用したデータについて」をご確認ください。

上記は、過去のデータに基づくものであり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

欧州ハイールド債券・足元の推移と欧州経済見通し



期間: 2015年8月3日～2016年2月8日、日次

出所: ブルームバーグのデータを基にアムンディ・ジャパン株式会社が作成。

使用したインデックスについては10ページの「当資料で使用したデータについて」をご確認ください。



欧州経済・プラス材料

- 利上げを開始した米国とは対照的な金融政策（緩和的なスタンスはリスク資産に追い風）
- 3月10日に開催されるECB政策理事会でさらなる金融緩和策が決定される可能性も



欧州経済・マイナス材料

- イスラム過激派問題など地政学的リスクの高まり、難民の急増
- 原油価格下落によりインフレ率の下押し圧力強まる

上記は、過去のデータに基づくものであり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

収益分配金に関する留意事項

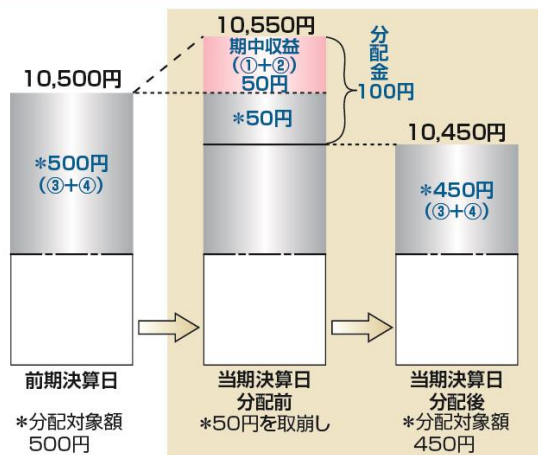
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



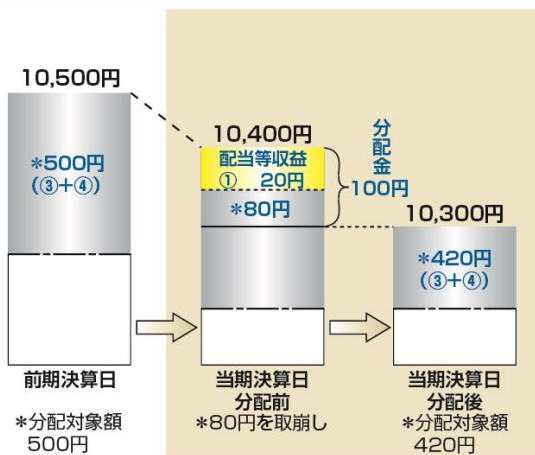
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



前期決算日から基準価額が下落した場合

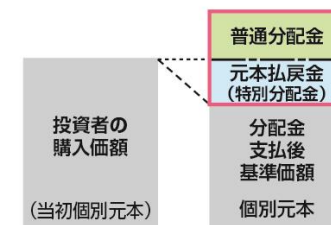


(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

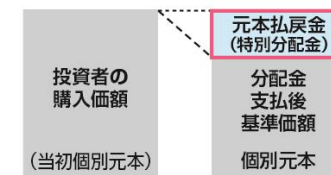
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさなかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的には元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は**非課税扱い**となります。

分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金: 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金): 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

「ユーロコース」、「米ドルコース」、「豪ドルコース」、「ブラジルリアルコース」、「資源国通貨コース」、「メキシコペソコース」、「トルコリラコース」、「円コース」の8つのコースを総称して「アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド」または「各ファンド」といいます。

ファンドの投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として債券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクがあります)に実質的に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資元本が保証されているものではありません**。各ファンドの基準価額の下落により、損失を被り投資元本を割込むことがあります。各ファンドの運用による損益はすべて投資者に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。

各ファンドにおける基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、為替変動リスク、流動性リスク、信用リスク等が挙げられます。なお、基準価額の変動要因(投資リスク)は、これらに限定されるものではありません。また、その他の留意点として、各ファンドの繰上償還等があります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご参照ください。

当資料のお取扱いについてのご注意

当資料は、「アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド」の商品内容説明資料としてアムンディ・ジャパン株式会社が作成した資料です。当資料に記載したコメントは、将来を保証するものではなく、資料作成時点における当社の見解や予想であり、将来の経済・市場環境、政治情勢等の変化により予告なく変更することがあります。当資料に記載したデータは資料作成時点のものであり将来の傾向、数値等を示唆するものではありません。購入のお申込みを行う場合には、販売会社から投資信託説明書(交付目論見書)を必ずお受取りいただき、商品内容、リスク等の詳細をご確認の上、ご自身のご判断でお申込みください。

《投資信託ご購入時の注意点》

投資信託は、その商品の性格から次の特徴をご理解のうえご購入くださいますようお願い申し上げます。

●投資信託は預金ではなく、預金保険の対象とはなりません。●投資信託は保険契約ではなく、保険契約者保護機構の保護の対象とはなりません。●銀行を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。●投資信託の設定・運用は委託会社が行います(銀行、証券会社は販売の窓口となります)。●投資信託は値動きのある証券(外貨建資産には為替変動リスクがあります)に投資するため、運用実績は市場環境等によって変動します。したがって、投資元本および分配金が保証された商品ではありません。●投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うことになります。●投資信託のお申込みに関しては、クーリングオフの適用はありません。

＜当資料で使用了データについて＞

【指数に関するデータ】 欧州ハイイールド債:BofAメリルリンチ・ヨーロッパ・カレンシー・ハイ・イールド・コンストレイント・インデックスを使用。

■ 当資料中に引用した各インデックス(指数)の著作権・知的財産権およびその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。

【短期金利に関するデータ】 ●ユーロ:3ヵ月LIBOR、●米ドル:3ヵ月LIBOR、●豪ドル:3ヵ月BBSW(豪州銀行間取引金利)(2013年5月末までは3ヵ月LIBORを使用)、●ブラジルリアル:3ヵ月CD(譲渡性預金証書)レート、●資源国通貨:ブラジルリアル(3ヵ月CD(譲渡性預金証書)レート)、豪ドル:3ヵ月BBSW(豪州銀行間取引金利)(2013年5月末までは3ヵ月LIBORを使用)、南アフリカランド(ヨハネスブルグ・インターバンク・アグリッド・レート3ヵ月)の各短期金利を均等配分、●メキシコペソ:T-BILL 3ヵ月、●トルコリラ:3ヵ月TRLIBORを使用。

お申込みメモと手数料・費用等

お申込みの際は、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

お申込みメモ	
設 定 日	「ユーロコース」「ブラジルリアルコース」「資源国通貨コース」「円コース」 平成23年1月31日 「豪ドルコース」「トルコリラコース」 平成23年10月27日 「米ドルコース」「メキシコペソコース」 平成26年1月14日
信 託 期 間	平成33年4月8日まで
決 算 日	年12回決算、原則毎月8日です。休業日の場合は翌営業日とします。
収 益 分 配	年12回。原則として毎決算時に収益分配方針に基づいて分配を行います。
申 込 締 切 時 間	原則として毎営業日の午後3時までに購入・換金のお申込みができます。
購入・換金申込不可日	ファンドの休業日(ユーロネクストの休業日、フランスの祝休日、ルクセンブルクの銀行休業日)のいずれかに該当する場合、または12月24日である場合)には、受付けません。
購 入 単 位	10,000口以上10,000口単位 または 10,000円以上1円単位
購 入 価 額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
購 入 代 金	原則として、購入申込受付日から起算して5営業日目までにお申込みの販売会社にお支払いください。
換 金 単 位	10,000口以上10,000口単位 または 10,000円以上1円単位
換 金 価 額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額とします。
換 金 代 金	換金申込受付日から起算して、原則として5営業日目から販売会社においてお支払いします。
ス イ ッ チ ン グ	各ファンド間でスイッチングが可能です。スイッチング時の購入価額および購入単位は、原則として、それぞれ上記と同じとします。
課 税 関 係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除および益金不算入制度は適用されません。
換 金 制 限	委託会社の判断により、一定の金額を超える換金申込には制限を設ける場合があります。

手数料・費用等		
投資者の皆様へ実質的にご負担いただく手数料等の概要は以下のとおりです。またこれらの費用は事前に計算できないことから実際にご負担いただく費用の金額、合計額、それらの上限額および計算方法は記載しておりません。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。		
投資者が直接的に負担する費用		
購入時		
購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に、以下の手数料率を乗じて得た金額とします。	
	購入申込総金額	申込手数料率 〔「基準価額xお申込口数」に対して〕
	1,000万円未満	3.24%(税抜3.00%) 2.70%(税抜2.50%)
	1,000万円以上1億円未満	2.16%(税抜2.00%) 1.62%(税抜1.50%)
	1億円以上	1.08%(税抜1.00%) —
スイッチングによる購入時手数料は一律1.08%(税抜1.0%)がかかります。		
換金時		
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.1%を乗じて得た金額とします。	
換金時手数料	ありません。	
投資者が投資信託財産で間接的に負担する費用		
保有期間		
運用管理費用 (信託報酬)	信託報酬の総額は、投資信託財産の純資産総額に対し年率1.0908%(税抜1.01%)を乗じて得た金額とします。	
	実質的な負担の上限:純資産総額に対して年率1.7608%(税込)* ※各ファンドの信託報酬年率1.0908%(税込)に投資対象とする投資信託証券のうち信託報酬が最大のものの(年率0.67%)を加算しております。各ファンドの実際の投資信託証券の組入状況等によっては、実質的な信託報酬率は変動します。	
その他の費用・手数料	その他の費用・手数料として下記の費用等が投資者の負担となり、ファンドから支払われます。	
	・有価証券売買時の売買委託手数料および組入資産の保管費用などの諸費用 ・信託事務の処理等に要する諸費用(監査費用、特定資産の価格等の調査に要する諸費用、目論見書・運用報告書等の印刷費用、有価証券届出書関連費用等を含みます。) ・投資信託財産に関する租税等 ※その他、組入投資信託証券においては、ルクセンブルクの年次税(年率0.01%)などの諸費用がかかります。 ※その他の費用・手数料の合計額は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。	
委託会社、 その他の関係法人	委託会社：アムンディ・ジャパン株式会社 受託会社：株式会社 リソナ銀行(再信託受託会社:日本トラスティサービス信託銀行株式会社) 販売会社：八十二証券株式会社 他	
	委託会社の名称：アムンディ・ジャパン株式会社 お客様サポートライン：0120-202-900(フリーダイヤル) (受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで) ホームページアドレス：http://www.amundi.co.jp	